

令和6年度 大阪府20世紀美術コレクション魅力発信事業 企画提案公募 への質問に対する回答

	資料名	質問	回答
1	企画提案公募仕様書 P2 6	「美術館や市町村の文化施設、民間企業等へのコレクションの貸出促進にもつながるよう、留意すること。」とありますが、現在は、貸し出しにつながる情報を掲載されているのでしょうか。	デジタルアーカイブの検索ページ (https://www.enoco.jp/archive.html) に、「作品の貸出をご希望の場合、Webサイトをご覧ください。『大阪府20世紀美術コレクション貸出事業』(enocoWebサイト)」という記載をしています。『大阪府20世紀美術コレクション貸出事業』(enocoWebサイト)のリンク先は、下記のとおりです。 https://www.enokojima-art.jp/project-enoco/collection/rental.html
2	企画提案公募仕様書 P2 6 (1) P9 6 <<留意事項(共通)>>	現在のこの運営にかかるランニングコストを教えてください。特に、以下の月額又は年額の費用を教えてください。 ①バーチャルギャラリー(プラットフォーム:DOOR by NTT) ②株式会社クララオンラインのCLARA Cloud Flex	運営にかかる、最低限の必要経費(サーバー使用料)等は、月額6万円程です。 DOOR by NTTについては、サービス利用料は無料、サーバ費用等、ランニングコストもかかりません。 保守管理については、CLARA Cloud Flexで提供されている内容となります(オプションの追加はありません)。
3	企画提案公募仕様書 P2 6 (1) P9 6 <<留意事項(共通)>>	現行のCLARA Cloud Flexを継続する場合、その費用の負担は受託者の負担でしょうか。また現状、どのプランで契約をしていますでしょうか。(保守管理の内容をご教示ください。	
4	企画提案公募仕様書 P2 6 (1) P9 6 <<留意事項(共通)>>	「令和6年6月分のサーバー使用料等、本事業期間にかかる費用を前受託事業者から請求を受けた場合、」とありますが、この費用はあらかじめ、開示していただくことはできないのでしょうか。昨年度実施した事業者が参加される場合には、他社は知り得ない情報となるため開示を希望します。	
5	企画提案公募仕様書 P3 6 (1) P9 6 <<留意事項(共通)>>	「大阪バーチャル美術館(enoco+)」保守運営について、現行の年間費用はどの程度でしょうか。 「9ページ(6)<<留意事項(共通)>>」記載の「令和6年6月分のサーバー使用料等、本事業期間にかかる費用を前受託事業者から請求を受けた場合、その費用については大阪府及び前受託事業者と協議の上、精算すること。」に関わるため、ご教示ください。	
6	企画提案公募仕様書 P2 6 (1)	現在の管理状況を教えてください。 DOOR by NTTでは、以下のコンテンツを管理されているのでしょうか。	全てのコンテンツは、受託事業者が管理を行っています。
7	企画提案公募仕様書 P2 6 (1)	現在の管理状況を教えてください。 CLARA Cloud Flexでは、下記を管理されているのでしょうか。 ・バーチャルギャラリーhtml版 ・デジタルアーカイブ ・enoco360° VR	
8	企画提案公募仕様書 P2 6 (1)	(現行のシステム)・サーバー統計処理:Awatsについて、Awatsでは、どのコンテンツの部分のデータを管理されているのでしょうか。また、Awatsですべてのアクセス情報を管理されているのでしょうか。 管理の範囲と内容を教えてください。 とくに、DOOR by NTTの方のログデータをどのような種類のデータをどのように管理しているかを教えてください。	企画提案公募仕様書に記載のAwatsは「AWStats」の誤りです。申し訳ございません。 AWStatsでは、enoco.jp以下のPVなどのアクセス解析に利用しています。 DOOR by NTTについては、サービス先を利用しているものであり、アクセス件数のみ管理画面にて確認できます。
9	企画提案公募仕様書 P2 6 (1)	「大阪バーチャル美術館(enoco+)」保守運営について、現行費用では、「運営にあたり満たすべき条件」の他、仕様書に記載の条件を満たしているという認識でよろしいでしょうか。	(1)「大阪バーチャル美術館(enoco+)」の運営で記載している内容は、令和6年度の事業の実施にあたりお示ししているものですので、概ね令和5年度の事業内容をベースに記載していますが、必ずしも同条件とはなっていません。
10	企画提案公募仕様書 P3 6 (1) ①	「新しいページや機能の追加については、多言語対応を図るなど、日本語以外(特に英語)でも問題なく閲覧できるようにすること。」とありますが、これは既存のページは、そのまま多言語対応をするという理解でよろしいのでしょうか。 https://enoco.jp/virtual.html のTOPページでは、英語・中国語(繁体字・簡体字)に対応されていますが、それに合わせるという理解で宜しいでしょうか。	令和6年度に新たに作成するページについて、日本語以外(特に英語)でも問題なく閲覧できることを求めています。 必ずしも、すべてのページにおいて、TOPページと同様に、英語・中国語(繁体字・簡体字)に対応する必要はありません。

令和6年度 大阪府20世紀美術コレクション魅力発信事業 企画提案公募 への質問に対する回答

	資料名	質問	回答
11	企画提案公募仕様書 P3 6(1)①	2024年4月現在、「enoco+」の月間平均アクセス数ほどの程度かご教示いただけますか。	「enoco+」の月間平均の訪問数は、 2,000 件程度です。 このサイトは、令和5年11月30日に公開しており、令和6年3月31日までの訪問数は、合計 7,876 件です。 また、アクセス数平均 13,500 ／月は「enoco+」ではなく、大阪府立江之子島文化芸術創造センター（enoco）のWebサイトのアクセス数にかかる目標であり、「enoco+」からenocoのWebサイトへの誘導を行うことで、約 30% のアクセス数増をめざして設定した数値となります。
12	企画提案公募仕様書 P3 6(1)①	https://enoco.jp/virtual.html 現在の上記サイトの公開後から現在までのアクセス数や昨年度一年間のアクセス数など基礎値として情報提供を頂けないでしょうか。	
13	企画提案公募仕様書 P3 6(1)①	KPIとして設定されている「enoco+」のアクセス数平均 13,500 ／月は、努力目標として捉えてよいでしょうか。数値の設定方法をご教示ください。	
14	企画提案公募仕様書 P3 6(1)①	説明会中に「アクセスと遷移とは異なる」というご説明がありましたが、サイトに「アクセスする」という言葉について、どのように定義されていますか。URL等クリック後、「enoco+」の画面が表示されればアクセスしたとみなされる認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
15	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	新規のバーチャルギャラリーを現状使用のDOOR以外の新たなプラットフォームを使って制作してもよろしいでしょうか？ また統一感を出すため、現状のバーチャルギャラリーも新たなプラットフォームで制作してよろしいでしょうか。	プラットフォームを変更することを提案いただいてもかまいません。ただし、その場合も、令和5年度に制作したバーチャルギャラリーを鑑賞が可能な状態としてください。
16	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	「令和5年度の事業で制作したバーチャルギャラリーでの展示は、容量の関係上不可とする。」とありますが、バーチャルギャラリーの容量の上限と、現在の占有している展示室のデータ量を教えてください。	DOOR by NTT XRの1ルームの容量制限： 128MB です。現在、 8割 程度を利用しています。
17	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	新たな「バーチャルギャラリー」開設について、令和5年度に制作したもののほかに新たに入り口を設け、「バーチャルギャラリーの入口」というバナーが2つになる認識で合っているか。	バーチャルギャラリーにおいて、令和5年度に制作したものと令和6年度に制作するものについては、現代美術になじみのない人の関心も惹くよう、見やすく、わかりやすくなるよう工夫して、展示室同士の連携等、設計を行ってください。
18	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	新たな「バーチャルギャラリー」開設について、令和5年度に制作したものと令和6年度に開設するものを連携させる必要はあるか。	
19	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	バーチャルギャラリーでの作品展示の画質について、最低限保証すべきや、望ましい画像サイズ（画素数）等指定があればご教示いただくことは可能でしょうか。	
20	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	現状バーチャルギャラリーにて新規追加予定の所蔵作品の一覧をいただくことは可能でしょうか。	立体作品 3 点を含め、バーチャルギャラリーで新たに展示する作品については、受託事業者において、 2025 年大阪・関西万博に関連するテーマとして、絵画・版画・彫刻・陶器・書などの多様なジャンルから約 100 点の作品を選定していただきます。デジタルアーカイブ用に撮影する作品と重複することは妨げません。 作品のサイズについては、デジタルアーカイブを参照ください。
21	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	大阪府さまのご想定のうち、「バーチャルギャラリー」に確実に掲載したい作品はあるのでしょうか。	
22	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	新規撮影する絵画ですが、enocoで撮影できる点数と、出張撮影が必要な点数を概算でも良いのでご教示いただくことは可能でしょうか。また撮影場所としてenoco内のレンタルスペースは使用可能でしょうか。	
23	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	新たにバーチャル展示を行う立体作品 3 点について、候補作品の作品名、サイズ、素材、展示場所（＝撮影場所）、屋外・屋内をリストにてご教示いただけますか。	
24	企画提案公募仕様書 P4 6(2)	バーチャルギャラリーでの新規撮影での展示作品とデジタルアーカイブで撮影して画像を掲載する作品に関して重複はありますでしょうか？また重複の場合約何作品程度重複しておりますでしょうか。	
25	企画提案公募仕様書 P4～5 6(2)	【撮影について】作品の最大サイズを教えてください。	

令和6年度 大阪府20世紀美術コレクション魅力発信事業 企画提案公募 への質問に対する回答

	資料名	質問	回答
26	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	「展示用の画像は、原則として新たに撮影～」とありますが、収蔵庫に保管or現状展示されている作品の移動に関しては、委託事業者側の責任において移動させる必要がありますでしょうか。また移動時にenocoの学芸員様のご協力はありますかでしょうか。	バーチャルギャラリーで新たに展示する作品については、受託事業者において、 2025年大阪・関西万博 に関連するテーマとして、絵画・版画・彫刻・陶器・書などの多様なジャンルから作品を選定していただきますので、撮影場所ごとの作品数は、現時点では定まっていません。 enoco のレンタルスペースを撮影場所として利用したい場合は、 enoco 指定管理者との協議及び利用料金の支払いが必要となります。 また、作品の移動等、撮影に係る業務は、全て、受託事業者で手配を行い、その費用についても負担いただきます。 なお、上記業務の詳細については、大阪府及び enoco 指定管理者（学芸員を含む）と、協議のうえ、決定することとなります。
27	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【撮影について】写真撮影点数は、全部で何点ですか？	
28	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【撮影について】保管倉庫からの搬出入、撮影スタジオへの輸送、額装脱着組立などを伴う費用は委託業者負担でしょうか？	
29	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【撮影について】保管倉庫からの搬出入、撮影スタジオへの輸送、額装脱着組立などを行う場合、学芸員資格・美術品梱包輸送技能取得士を持った美術品搬出入・輸送業者などは必要でしょうか？	
30	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【撮影について】撮影時に学芸員立会いが必要でしょうか？	
31	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	立体作品 3点 について、作品の設置場所は、周囲に撮影・計測に十分な空間（スペース）はあるでしょうか？	
32	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	立体作品 3点 について、足場が必要な高さ・大きさの作品があるでしょうか？また、足場となる資材をお借りすることはできるでしょうか？	
33	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	作品の解説や作家の紹介については、ご支給いただける想定でよろしいでしょうか。	作品の解説や作家の紹介等、バーチャルギャラリー内で必要となるテキストについては、受託事業者にて制作いただきます。
34	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	バーチャルギャラリー上に新規で追加する所蔵作品について、作品キャプションは既存でありますでしょうか。新規で作成必要でしょうか。	
35	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【著作権について】大阪トリエンナーレでは、事業終了から 20年 以上も経過し、作家も様々な国に渡っています。作家の生存また連絡の取れる住所、他界した場合の著作権者も委託業者が調査、連絡、著作権許可を行わなければならないのでしょうか？	
36	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【著作権について】大阪トリエンナーレ受賞作家以外の作家に対しても、著作権者の許諾等の調整には同じ手順が必要になりますか？	著作権の許諾等の調整については、すべて委託事業者にて実施いただきます。 著作権者の連絡先等、大阪府が把握している情報については、受託事業者へ提供します。
37	企画提案公募仕様書 P4～5 6 (2)	【著作権について】著作権者の許諾等の調整をするにあたり、大阪府から提供されるものはどのようなものがありますか？	
38	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	「著作権者の許諾等の調整については委託事業者の責任において～」とありますが、この著作権者について人数の想定があればご教示いただくことは可能でしょうか。	バーチャルギャラリーの展示作品は約 100点 ですので、全て異なる作者の作品を展示する場合、著作権者は展示作品数と等しく、約 100人 となります。同じ作者の作品を複数展示することは禁止しませんが、絵画・版画・彫刻・陶器・書など多様なジャンルから作品を選定する、という条件を満たす必要がありますので、留意してください。
39	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	「バーチャルギャラリー」およびアーカイブの部屋追加・リニューアル期限はいつまででしょうか。ご想定があればご教示ください。	具体的な期限は設定していませんが、事業期間内において、全ての業務を円滑に遂行し、成果をあげられるよう、スケジュールを提案してください。
40	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	「大阪バーチャル美術館(enoco+)」内の「バーチャルギャラリー」「デジタルアーカイブ」及び新規撮影作品数量について。「「デジタルアーカイブ」に、現在画像が未掲載となっている作品約 400点 の画像を追加して掲載」について、「バーチャルギャラリーのコレクションの画像約 100点 を追加展示」は含まれるでしょうか？ 400点 = 150点 （支給画像トリミング）+ 100点 （バーチャルギャラリー+デジタルアーカイブ用新規撮影）+ 150点 （デジタルアーカイブ用新規撮影）の認識でよろしいでしょうか？	バーチャル空間において、新たに展示する作品については、 2025年大阪・関西万博 に関連するテーマとして、絵画・版画・彫刻・陶器・書などの多様なジャンルから作品を選定していただきますので、デジタルアーカイブで撮影して画像を掲載する作品が含まれるかは決まっていません。
41	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	上記 400点 とは別に、立体物 3点 の新規撮影・ 3D コンテンツ化の作業を実施する認識でよろしいでしょうか？	

令和6年度 大阪府20世紀美術コレクション魅力発信事業 企画提案公募 への質問に対する回答

	資料名	質問	回答
42	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	支給画像トリミングの150点について、1画像のデータサイズを教えてください。	<p>基本的には矩形トリミングを想定していますが、一部の作品については、必要に応じて、その他の加工を行っていただきます。</p> <p>デジタルアーカイブの掲載データは、著作権の許諾を得た場合を除き、32,400画素以下で表示する必要があります。上記を満たしたうえで、取り込みデータについては、最大の解像度とすることが望ましいです。</p>
43	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	支給画像トリミングの150点について、矩形トリミングの認識でよろしいでしょうか？（複雑な形状の切り抜きは想定しておりません。）	
44	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	大阪府より画像を提供いただけるとのことですが、ご提供いただける画像のデータサイズについて教えてください。 また SaaS のデータベースに組み込む場合のデータサイズは最大の解像度のものとするか、解像度を落として掲載するかを教えてください。	
45	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	「紙媒体の画像をスキャン」とありますが、作品によってはスキャンが推奨されない場合があるため、スキャンの代替として撮影対応をご提案することは可能でしょうか。ご提案のため、現在想定されるスキャン対象の作品候補を教えてください。	
46	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	スキャンの対象作品は外部に持ち出しができる認識でよいでしょうか？またその際の発注者にて作品運搬をお願いできますでしょうか	スキャンする対象は、作品そのものではなく、立体作品の展示写真を想定してください。スキャンに代わり撮影を行うことの提案は可能です。
47	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	新規撮影する静止画 250 点について、作品形態・サイズの内訳を教えてください。形態・材質・サイズ等によって機材や必要日数が変動するため、ご教示ください。	ジャンル別では「版画」「絵画」の割合が高くなっています。サイズについては、現在把握できていないものがあるため、お示しすることができません。
48	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	新規撮影する静止画 250 点について、撮影場所は、 enoco 館内の他にはない想定でよろしいでしょうか？	<p>撮影は、enocoの収蔵庫に保管している作品は同館内、enoco以外で展示中の作品については、展示場所にて移動等を行わずに撮影することを想定してください。</p> <p>enoco館内での撮影においては、受託事業者の負担で、館内で撮影スペースを確保していただくことがあります。その場合、当然ながら、作品を移動させる必要が生じます。作品の移動に係る業務は、全て、受託事業者で手配を行い、その費用も負担いただきます。</p>
49	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	新規撮影する静止画 250 点について、 enoco 館内の撮影場所は十分なスペースを提供いただけるでしょうか？撮影のために作品の移動が発生するでしょうか？	
50	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	新規撮影する静止画 250 点について、撮影の際、出納・搬入出・梱包業務などの作品の取扱いは全て発注者側で行っていただけますでしょうか？	
51	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	撮影期間について、連続した対応が可能でしょうか？	撮影時期については、大阪府及び enoco 指定管理者と協議のうえ、決定します。
52	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	「大阪バーチャル美術館(enoco+)」内の「デジタルアーカイブ」において、現時点で公開されている作品のメタデータは全て支給いただけますか？	<p>現在、デジタルアーカイブに格納されているメタデータは、管理画面からCSVにて書き出すことができます。</p> <p>デジタルアーカイブにデータを新たに格納する場合、対象は府が所有しているデータとなりますが、格納にあたって必要となるデータ処理については、受託事業者にて対応いただきます。</p> <p>また、バーチャルギャラリーでは、キャプションのテキストを受託事業者にて作成いただく可能性があります。</p>
53	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	【DBデータについて】 デジタルアーカイブ約 7,900 点のデータベースについて、大阪府から提供されるデータには、必要とされる全てのデータが揃っていますか？そろっていない場合はどうするのですか？	
54	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	【DBデータについて】 デジタルアーカイブ約 7,900 点のデータベースについて、大阪府から提供されるデータはそのまま「流し込み」だけで良い状態でしょうか？ 受託業者にてデータクリーニング作業及びデータ起因のエラー等修正も実施しなければならないのでしょうか？	
55	企画提案公募仕様書 P4 6 (2)	「バーチャルギャラリーのコレクションの画像約 100 点を追加展示」+「立体作品 3 点」について、作品のメタデータは全て支給いただけますか？	
56	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	「「デジタルアーカイブ」に、現在画像が未掲載となっている作品約 400 点」について、作品のメタデータは全て支給いただけますか？	
57	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	想定される撮影場所の見学を提案書提出以前に実施することは可能でしょうか。	現在、展示している作品の展示場所については、下記URLにて公開しています。 https://www.enokojima-art.jp/project-enoco/collection/facilities.html

令和6年度 大阪府20世紀美術コレクション魅力発信事業 企画提案公募 への質問に対する回答

	資料名	質問	回答
58	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	納品画像データについて、「・公開する画像のサイズは 32,400 画素以下にすること」とありますが、ファイル形式は JPEG で良いでしょうか？	問題ありません。
59	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	納品画像データについて、格納フォルダ名・画像ファイル名のリストを支給いただけるでしょうか？また、納品用のメディア（ HDD や DVD など）に指定がございますでしょうか？	撮影した画像の納品方法等については、受託事業者と大阪府が協議のうえ、決定します。
60	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ①	撮影した画像を大阪府が SNS や Web で利用することがあるとありますが、その場合の著作権の確認も必要でしょうか。	お見込みのとおりです。
61	企画提案公募仕様書 P5 6 (3) ②	現在使用中のアーカイブシステムに関して、情報を開示いただくことは可能でしょうか。またこちらで追加項目のシステム変更が可能なものなのか、 1 から作成が必要なものかご教示いただけますでしょうか。	デジタルアーカイブの現在の仕様は、仕様書に記載しているとおりであり、一定の拡張性を有しています。
62	企画提案公募仕様書 P6 6 (3) ③	デジタルアーカイブにおける API 連携について、具体的にどのような API との連携を想定されていますでしょうか。また API 連携で得たい機能（他美術館データとの連携や画像加工の機能を付けたい等）について想定があればご教示いただくことは可能でしょうか。	API 連携を可能とすることで、国内外の多くの人々に現代美術やコレクションの魅力を発信するほか、 enoco の認知度向上や、美術館や市町村の文化施設、民間企業等へのコレクションの貸出促進につなげることを想定しています。
63	企画提案公募仕様書 P6 6 (3) ③	「○管理用の画面で、様々なレイアウト（ 10 パターン以上）での帳票出力」とありますが、機能が備わっていればよいでしょうか？ 10 パターンのデザイン作成は発注者で行うという意味でしょうか？管理者側で簡易に作成できる仕様を想定しています。	enoco 指定管理者が、作品の管理において必要な情報を記載した帳票が出力できることを求めています。上記が満たされるなら、管理画面で簡易に作成できる仕様を提案いただいて結構です。
64	企画提案公募仕様書 P6 6 (3) ③	「デジタルアーカイブ」に登録する全作品について、キーワード追加作業を実施済みのメタデータを支給いただけますか？	追加するキーワードに関しては、契約締結後、受託事業者からの提案を踏まえ、 enoco 指定管理者の学芸員等との協議により、その詳細を決定します。
65	企画提案公募仕様書 P7 6 (3) ③	システムに関して維持すべき条件、の箇所に関して、仕様書の流れ上、デジタルアーカイブに関しての記述と見受けられますが、バーチャルギャラリーもこの条件に含まれるでしょうか？	バーチャルギャラリーにも共通するものについては、（システムに関して維持すべき条件）を可能な限り満たすことが望ましいです。
66	企画提案公募仕様書 P8 6 (4) ①	チラシ、ポスターの配送先は大阪府立江之子島文化芸術創造センターと想定してよろしいでしょうか。	チラシ・ポスターは、国内外の幅広い世代や現代美術に馴染みのない人々も興味を惹く情報発信のため、ご提案頂いた広報先等へ送付いただきます。
67	企画提案公募仕様書 P8 6 (4)	情報の発信として、「web鑑賞会」等、製作したコンテンツの鑑賞を行うイベントを提案することは可能でしょうか。	可能です。
68	企画提案公募仕様書 P8 6 (5)	令和5年度のアンケート回収率をご教示ください。	令和5年度のアンケート回収件数は 10 件程度です。
69	企画提案公募仕様書 P8 6 (5)	「令和5年度から活用している AWStats 及び Google analytics を継続して活用すること。」とありますが、それぞれのシステムで、現在はどのようなデータをどの範囲で取得しているかを教えてください。	令和5年度は、 AWStats から「訪問者」「訪問数」「ページ」「件数」「バイト」、 Google analytics からは「平均ログイン時間」を月毎に集計しました。また、 Google analytics から、効果検証に必要なデータを取得しています。
70	企画提案公募要領 P5 4 (5)	提案書にA3を挟み込む形で使用することは問題無いでしょうか。	問題ありません。
71	企画提案公募要領 P5 4 (5)	提案書は縦書き・横書き、用紙の向きや枚数等指定はございますでしょうか。	提案書の形式に指定はありません。
72	企画提案公募要領 P5 4 (5)	電子媒体（ USB メモリ等）で提出するデータは正本のデータで問題無いでしょうか。	問題ありません。
73	企画提案公募要領 P6 7 (1)	プレゼンテーションの時間はどの程度を想定されていますでしょうか。	プレゼンテーションの時間は応募者数により決定し、事前に応募者に通知します。なお、参考として、これまでに文化課で実施した企画提案公募のプレゼンテーションの時間は、約 20 分でした。